

用途で選べる
理想科学工業の
デジタル製版機



GOCCOPRO 100
手軽にワンポイント印刷
ギフトの名入れに最適



GOCCOPRO QS200
Tシャツから小物まで
多様なサイズに対応



GOCCOPRO QS2536
フルカラー印刷・多色印刷の位置高精度
乳剤版以上の写真画質



MiScreen a4
持ち運び可能な小型サイズで
最大A4サイズのマスターが製版できる

GOCCOPRO Forum

ゴッコプロ関連の情報サイト
【ゴッコプロフォーラム】
<https://gocoproforum.net/jp/>



お問い合わせ

理想科学工業株式会社
プリントクリエイティブ事業部

お客様相談室
0120-343-338
受付時間 10:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)

東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館4階

www.riso.co.jp/product/gocopro

Spoon ④交流。
Spoon ⑤直流。



マーカ―に電解液を浸して版の上から丁寧に。交流にする
と黒っぽく、直流にすると白っぽい刻印になる。



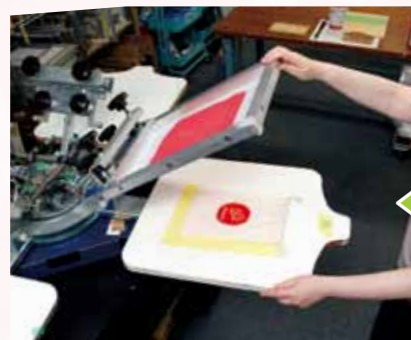
対象物にマスター(版)をセットしてプラグを繋ぐ。
通電前に電解液とマスターを馴染ませる。

※詳しい工程は本誌14頁を参照

**電解
マーキング**



←カトラリー



乾燥後に熱プレスすれば完成。



マスターをアルミ枠に紗張り
して回転台にセット。水性イン
クをのせてスキージする。



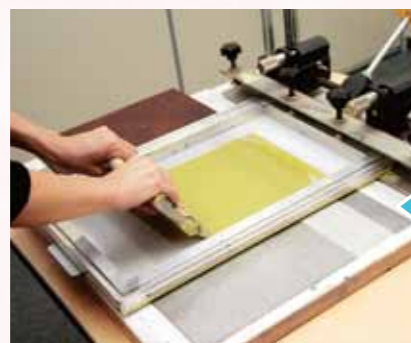
理想科学工業では豊富な色数の
水性インクをラインナップしている。

**水性インク
布印刷**

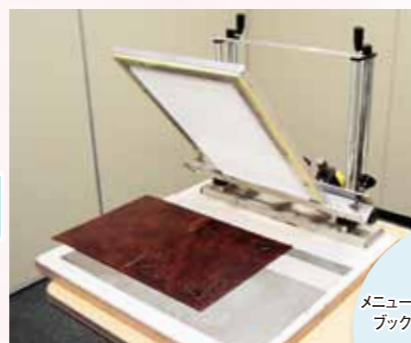


↑トートバッグ

←巾着袋



布よりもギャップ(印刷対象物との隙間)を少し多めにしてスキ
ージすればインクの糸引きが抑えられる。



溶剤インク、金銀インクは乾きが早いので、スピー
ディーに刷れる作業環境を準備して印刷しよう。

**金インク
溶剤印刷**



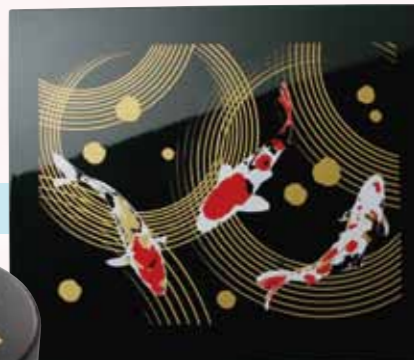
↑メニューブック

←漆器

電解マーキング ベントレイ
マグカップ



金インク溶剤印刷 漆トレイ
漆器



理想科学工業のデジタルスクリーン製版機

ゴッコプロ

GOCCOPRO なら
幅広いグッズが作れます!!



電解マーキング カトラリー

Business Entry
GOCCOPRO 100

大 き さ: 605(W)×650(D)×385(H) mm (使用時)
質 量: 約35kg(マスターは含まず)
製版サイズ: 最小/10(幅)×10mm(長さ)
最大/297(幅)×800mm(長さ)
解 像 度: 600dpi×600dpi
製版時間: 約105秒(製版長さ420mm、フレーム1[590mm]選択時)
理想価格: 120万円(税別)*1
*1 送料、納入設置指導料を別途申し受けます。



金インク溶剤印刷 メニューブック



水性インク印刷 トートバッグ



水性インク印刷 レザーペンケース



オーダーグッズに対する消費者ニーズが多様化している。近年は紙や布だけでなく幅広い素材へのプリントが求められていく。中でも増加傾向にあるのが金属へのマーキング。ギフト用途でのナイフやフォークへの名入れをはじめ、レストランのカトラリー、キャンペーン用品などへのマーキング需要が増えている。ただし、金属マーキングは設備が特殊なため、加工を受ける業者が少ない。金属彫刻用のレーザー加工機は機械が高額で導入に二の足を踏む人は多いはず。打刻機も選択肢の1つだが、物理的に力を加える加工方法なので、薄い板や曲面には適さないという短所がある。

電解マーキングから金インク溶剤インクにも対応できる

ここでいま注目されているのが、理想科学工業のデジタルスクリーン製版機「ゴッコプロ100」で製版する電解マーキングだ。設備も安価で場所を取らないため、店頭で手軽に金属マーキングが始められる。化学反応を原理としているので、印刷のよりに色落ちせず、シールのように剥離の心配もない。打刻機と違って薄い板や曲面にもマーキングできるため、機械部品、工具へのマーキングにも使用されている。

電解マーキングは孔版を使うため、かつては製版プロセスがネックとされてきたが、ゴッコプロ100は乳剤などの薬品や水を使わない「RISOドライ感熱製版システム」なので暗室や水洗設備が不要で設備投資がわずかで済む。1版あたりの製版コストも安価で、小ロットの仕事でも気軽に製版できる。

製版の精度は600×600dpiの高解像度でパソコンのデータを直接製版するため、微細な文字やヘアライン、QRコードを金属マーキングすることもできる。また、ゴッコプロ100のスクリーンマスターは水性、溶剤の両インクに対応しているため、電解マーキングだけでなく、幅広い素材にプリントが可能だ。水性インクを使った紙や木材、布製品への印刷から、溶剤インクを使ったプラスチック製品、合皮への名入れまで幅広くこなす。金インクを使えば漆器に蒔絵のような表現することもできる。

マスターは使い勝手の良い70メッシュから精細な120メッシュ、200メッシュまで用意されている。製版が簡単、低コストだけでなく様々な素材にプリントできるゴッコプロ100なら、無理な設備投資をせずに幅広いオーダーグッズビジネスを展開できるだろう。